

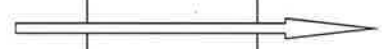
腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者さんへ

患者氏名：

さん主治医：

担当医：

受持看護師：

月日(日 時)	／ ～ ／	／	／	／	／	／	／	／
経過(病日等)	入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	退院(手術後5-7日目)
達成目標	◇手術について理解し、同意している ◇準備が整っている 手術の開始時間は()時頃です	◇手術・麻酔に対し不安が軽減し落ち着いている	◇麻酔の副作用や合併症がなく経過する ◇創痛がコントロールできる	◇創痛がコントロールでき、歩行できる ◇創部に異常がない ◇食事が摂取できる				◇退院後の生活について理解できる
治療・薬剤(点滴・内服)リハビリ	・()時に下剤を服用します ・眠れない場合は睡眠薬を内服します	・手術時間の10分ほど前から手術の準備をします ・朝()時に洗腸をします(必要時) ・朝()時に痛み止めのテープを張ります(必要時)	・術後1日目のお昼まで持続点滴があります					
処置	・お臍の処置を行います	・手術室にて腹部の除毛をします	・手術室で尿の管を入れます	・尿の管を抜きます(抜去後、尿がでにくいときは一時的に導尿をします) ・担当医が傷口の確認をします				
検査			・血液検査があります	血液検査・レントゲン検査があります		・手術後3日目に血液検査があります		
活動安静度	・制限はありません		・ベッド上安静となります	・朝から歩行可能となります 最初の歩行の際は看護師が付き添います	・制限はありません			
食事	・夕食後()時より絶食となります ※朝食は自宅で食べてきてください	・朝から絶食です ・水分は()時まで飲めます		・医師の診察後から水やお茶を飲むことができます。 ・状態に合わせて屋より食事が開始になります	・朝から食事が開始になります			
清潔	・お臍の処置後にシャワーをしてください			・必要時清拭タオルをお渡しします。	・傷口を確認後にシャワーに入れます			
排泄	・寝る前に下剤の内服をします	・医師の指示によって洗腸を行う場合があります	・尿の管が入っています	・尿の管を抜去後はトイレに行けます				
患者様及びご家族への説明生活指導リハビリ指導栄養指導服薬指導	・看護師から入院生活と手術についての説明をいたします ・手術後は医師よりご家族へ電話連絡があります。病院でお待ちになり、直接お話を希望される場合は入院時に看護師へお伝えください。	・主治医から入院治療計画・手術の説明があります ・麻酔科医師の診察と麻酔の説明があります ・同意書や必要な物品が揃っているか確認させていただきます	・手術時間は前後の手術の関係上、多少変更することがありますが、その都度、ご家族の方は電話が繋がるようにしておいてください。 ・手術後、主治医からご家族に手術の結果の説明があります。」				・退院後の生活について ・パンフレットをお渡しして説明いたします ・創の発赤や腫れがあるときは外来を受診してください ・日常生活は特に制限はありませんが、激しい運動は控えて下さい	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想されるもの期間です。